

子どものSNSトラブル

公衆衛生看護学 上級実践コース
22MN008 加藤佑実



テーマを取り上げた理由

- ・学校によってSNSの取り扱い方が異なる
- ・自分が小学生・中学生であった頃と比較してSNSを使用することが当たり前となりつつある

⇒SNSが普及した現代において小学生の頃から**十分なネットリテラシーを身に付ける**ことがトラブルの防止に繋がるのではないか

現状

- ・ SNSに起因する事犯の被害児童数

| H23年 | 24年 | 25年 | 26年 | 27年 | 28年 | 29年 | 30年 | R元年 | 2年 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1,085 | 1,076 | 1,293 | 1,421 | 1,652 | 1,736 | 1,813 | 1,811 | 2,082 | 1,819 |



- ・ R2年 1,819人の内、**1,701**人のアクセス手段はスマートフォン

- ・ フィルタリング利用状況

利用あり：167件

利用なし：**984件**

子どもが十分な規制を受けずに**様々なサイトにアクセスできてしまう**環境が被害発生につながっているのではないか

事例①



よく行くショッピングセンターでお気に入りの店を見つけたOさん。
親しい人たちに教えようと位置情報オフで撮影した写真を投稿した

▷ 投稿した写真の背景によって生活範囲が特定されて付きまといを受けるように

事例②

テレビやネットでの言動が気に入らない有名人の悪口を見つけて再投稿し拡散させたU君。

U君の投稿からさらに、悪口や嫌がらせ投稿がネット上にどんどん広まっていった。

▷虚偽の投稿内容により名誉を傷つけられたとして、最初の投稿者だけでなく、再投稿・拡散したU君も訴えられ、慰謝料を請求された。



対策

学校教育

文部科学省-小学校低学年~中学生向けのネットリテラシーを身に着けるための学習サイト・YouTube動画・資料での啓発

子どもを持つ親

フィルタリングをかける、端末に機能制限を設ける

警察

ネットパトロールによって個人情報の保護やSNSの扱い方への指導



参考文献

令和2年中における少年の補導及び保護の概況-警察庁

<https://www.npa.go.jp/publications/statistics/safetylife/r2syonentoukei1.pdf> (2022年6月23日検索)

インターネットトラブル事例集（2022年版）-総務省

https://www.soumu.go.jp/main_content/000506392.pdf

情報モラル教育の充実等-文部科学省

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/detail/1369617.htm